

令和年3度 事業報告書

就労継続支援B型

虹のかけはし

実施事業名			実施月	実施状況		主な実施内容
				参加人数	実施回数	
第1章 就労支援に関する事業	作業活動支援	パン製造作業 菓子製造作業	令和3年4月～ 令和4年3月	延人数 3,096人 1日平均 12.1人	年間 255日 月平均 21日	新型コロナウイルス、蔓延防止の影響で行事や注文販売の制限があった。品質の低下も見られたため、メニュー、作業の見直しを行い、利用者様に取り組める作業に変えていった。 ＜結果＞ メニューの削減を行う事で利用者作業の効率化が図れた。製造ロス、廃棄も減らす事が出来た。 パン シュークリーム 年間総生産量 31,278個 6,576個 月平均生産量 2,606個 548個
		ダンボール作業		延人数 3,131人 1日平均 12.2人	年間 255日 月平均 21日	早さよりも正確さを重視し支援する。 ＜結果＞ 個々の能力を伸ばすことができた。作業後の確認作業もスムーズになり、不良も減った。 年間総生産量 391,963個 月平均生産量 32,663個 個別に
		内職作業	令和3年9月～ 令和3年12月	延人数 63人 1日平均 1人	年間 63日 月平均 21日	新規アミューズメント施設のカプセル、カード入れなどの作業を行った。 ＜結果＞ 今までとは違う作業で利用者のモチベーションアップになった。
		施設外就労	令和4年1月～ 令和4年3月	延人数 189人 1日平均 3人	年間 63日 月平均 21日	不動産会社管理物件の外回りの清掃を業務委託した。（新規事業） 屋外ある事で健康面を気を付けることを重点に作業を行った。 ＜結果＞ 今までとは違う作業で利用者のモチベーションアップになった。 冬の屋外で今までにない経験になった。

実施事業名			実施月	実施状況		主な実施内容
				参加人数	実施回数	
第2章 地域福祉推進・地域社会との交流に関する事業	地域行事への参加・地域社会との交流	地域活動 (パン販売含む)	10月	2名	1回	東日本国際大学 学園祭 シュークリームの販売 ＜結果＞ コロナ感染対策で学生のための開催であった。 唯一の地域活動としての開催であった。
		販売関係	通年	全員対象	常時	＜販売先・企業＞ マツヤデンキ ジャパンソルト 小名浜ホンダ 三菱ケミカル 湯本活版所 日化トレーディング 日産 ＜販売先・学校関係＞ 江名幼稚園 いわき医療創生大学 西小名浜幼稚園 小名浜西小学校 ＜販売先・施設関係＞ のびっこらんど かしま学童クラブ ふくいん みんと わくわく ふじみの園 やしおみ荘 せいざん荘 レジデンスなこそ まごの手 サンデュエル小名浜 ときわ児童クラブ かべや作業所 のはら いきがいの村 総合保健福祉センター ならはときわ苑 ときめき倶楽部 いわき母子訓練センター

実施事業名			実施月	実施状況		主な実施内容
				参加人数	実施回数	
第2章 地域福祉推進・地域社会との交流に関する事業	地域行事への参加・地域社会との交流	地域活動 (パン販売含む)	通年	全員対象	常時	<販売先・役所関係> 合同庁舎 社会福祉協議会 平消防署 いわき市役所 <結果> 前年度に比べ、外での販売行事や高齢者関連施設での販売は新規を除いてほぼなくなった。販路拡大と、既存の販売先から注文数を多くいただくよう、新型コロナウイルス感染予防に努めつつ新商品等の営業を行い、地域での活動参加を積極的に行った。
	地域への外出	外出状況	4月～3月	全員	随時	パン、シュークリーム等の販売、納品
	ボランティアの積極的な受け入れ	地域ボランティア	なし	なし	なし	新型コロナウイルスの感染予防対策として実施しなかった。
	施設実習受入	支援学校生受入	9月 10月 11月	4名 1名 1名 4名 1名	4日 5日 5日 5日 4日	ダンボール作業（いわき支援学校中等部3年） パン・ダンボール作業（平支援学校高等部3年） ダンボール作業（いわき支援学校高等部1年） ダンボール作業（いわき支援学校くぼた校高等部1年） パン・ダンボール作業（石川支援学校高等部2年） ※ 新型コロナウイルスの影響で前期実習は実施されなかった。

実施事業名			実施月	実施状況		主な実施内容
				参加人数	実施回数	
第2章 地域福祉推進・地域社会との交流に関する事業	施設実習受入	一般実習受入	5月 10月	1人 1人	5日 5日	段ボール作業（いわき障がい者相談支援センター紹介） 段ボール作業（いわき障がい者相談支援センター紹介）
	施設機能の開放	見学者受入	5月 7月 8月 9月 10月	1人 1人 1人 1人 1人 1人 1人	1回 1回 1回 1回 1回 1回 1回	いわき障がい者相談支援センター紹介 いわき基幹相談支援センター紹介 いわき支援学校保護者・生徒 いわき障がい者相談支援センター紹介 一般（1） インクルージョン紹介 いわき障がい者相談支援センター紹介
						計7人

実施事業名		実施月	実施状況		主な実施内容
			参加人数	実施回数	
第3章 関する保健衛生	利用者・血压体重測定	4月～3月	全員	随時	毎日の検温、毎月血压及び体重の測定を行った。 ＜結果＞ 血压が高い方について、本人へ健康に関するアドバイス及び、保護者連絡行い生活習慣等の改善を提案し連携を図った。
	消防用設備点検	4月～3月	全員	毎月	建物管理者による点検
全対第4章 関する事故防災・安全	避難訓練	4月～3月	全員	毎月	火災・地震・津波を想定した訓練を実施した。講話も実施した。 12月、ハーモニーセンター合同にて火災避難訓練を行った。 ＜結果＞ 指定された避難場所まで実際に移動し、どれだけの時間が掛かるのかを測定した。 合同訓練では他事業所の利用者の動きなども把握できた。
	会議	4月～3月	全員 全員 全員 担当者 担当者 担当者 全員 全員 全員 全員 担当者 担当者 管理者	毎月 毎月 6回 随時 1回 1回 1回 2回 1回 1回 1回 1回 随時 2回	職員会議 工賃アップ会議 ケース会議(7～9月、10月、2～3月) 行事計画会議 法人権利擁護委員会(上期10月) 権利擁護委員第三者委員との懇談会(12月) 個別支援計画会議(3月) モニタリング会議(9月、3月) 工賃評価会議(9月) サービス評価会議(3月) 次年度事業計画策定会議(2月) いわき市就労支援部会連絡会 サービス担当者会議 理事会(6月、3月)
第5章 会議及び監査に関する事業	監査	7月	1回		法人内部監査

実施事業名			実施月	実施状況		主な実施内容
				参加人数	実施回数	
第6章 研修に関する事業	研修	法人内研修	5月、9月	2名	2回	次世代人材育成研修
		法人外研修	7月、11月 11月	1人 2人	2回 1回	強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践) 障がい者施設初任者研修
第7章 待止る事業 虐待	苦情		10月		1件 1件	利用者・保護者・職員間の関係 その他 ※ 件数は令和3年度上期(4月～9月)のもの
第8章 行事に関する事業	一般行事		4月	17名	1回	お花見(コロナ禍の関係で事業所内で会食・レクリエーション)
			8月	16名	1回	暑気払い(コロナ禍の関係で事業所内で会食・レクリエーション)
			12月	18名	1回	クリスマス会(コロナ禍の関係で事業所内で会食・レクリエーション)
			1月	16名	1回	新年会(コロナ禍の関係で事業所内で会食・レクリエーション)
	販売行事					※ 新型コロナウイルスの関係で販売行事は実施しなかった。

実施事業名		実施月	実施状況		主な実施内容
			参加人数	実施回数	
その他	通所方法				徒歩・自転車 4人 バス・徒歩 4人 家族の送迎 3人 家族の送迎＋施設送迎 8人 電車またはバス＋施設送迎 9人 施設送迎のみ 2人 計30人 ※ 令和4年3月31日時点
	利用状況				利用開始利用者 3人 利用終了利用者 3人
保護者への状況報告	連絡帳にて生活の様子や作業活動状況、一日の様子、その他連絡事項等を報告した。また利用者勤務表を作成し出勤日を明確にした。必要に応じて電話や送迎時に直接保護者へ連絡する場合もあった。				